# 海域火山の最近の活動について

## The Recent Activities of Submarine Volcanoes and Volcanic Islands

## 海上保安庁

### Japan Coast Guard

前回(第142回火山噴火予知連絡会)に報告した以後(2018年10月31日から2019年2月7日)の 活動状況は以下のとおりである。(調査位置は第1図参照)

#### 南方諸島方面

場 所	年月日	調査機関等	活動状況
伊豆東部火	2019/ 1 /30	海上保安庁	手石海丘付近に変色水域等の特異事象は認められな
			かった。
			伊豆熱川の海岸線に黄褐色の変色水域が幅約 50m、長
			さ約 100m で分布していた (第2図)。
			片瀬の白田川北方に薄い黄緑色の変色水域が幅約
⊢⊔			50m、長さ約 200m で、南方の防波堤付近に薄い黄緑色の
			変色水域が直径約20mの円形で分布していた。
			河津の海岸線に黄褐色の変色水域がL字型で海岸線沿
			いに約 250m、沖側に約 300m 分布していた(第3図)。
			南西部の砂の浜に青白色の変色水域が幅約150m、長さ
			約 200m で分布していた (第4図)。
伊可大皇	2019/1/30	海上保安庁	砂の浜北方の地層切断面付近の海岸に青白色の変色
	2019/ 1/30		水域が幅約 30m、長さ約 200m で分布していた。
			北部の小口鼻西方に青白色の変色水域が幅約 30m、長
			さ約 100m で分布していた。
	2019/ 1 /30	海上保安庁	北東部の淡井浦に緑色の変色水域が幅約 80m、長さ約
			400m で分布していた。
			羽伏浦港北部に黄緑色の変色水域が幅約 70m、長さ約
			100m で分布していた(第5図)。
			羽伏浦から白ママ断崖にかけての海岸線に黄褐色の
新島			変色水域が最大幅約250mで分布していた(第6図)。
			南部の小浜浦・西浦周辺に黄色から黄緑色の変色水
			域が幅約 300m、長さ約 2 km で分布していた(第6図)。
			西部の新島港内及び前浜の離岸堤内側に黄緑色の変
			色水域が分布していた(第7図)。
			北西部の井沢磯に黄緑色の変色水域が幅 80m、長さ約
			400m で分布していた。

場 所	年月日	調査機関等	活 動 状 況
抽净自	2019/1/20	海上仍安定	南東部の多幸湾に2ヵ所青白色の変色水域が幅約
仲佳局	2016/ 1/30	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	50m、長さ約 250m で分布していた(第8図)。
			東部の三池浜に黄白色の変色水域が幅約 60m、長さ約
			120mで分布していた(第9図)。
三宅島	2019/1/30	海上保安庁	北東部の大船戸湾に薄い黄緑の変色水域が幅約100m、
			長さ約 400m で分布していた。
			雄山火口は雲のため観測できなかった。
			西部のウラン根周辺に薄い黄緑色の変色水域が幅約
			200m、長さ約 800m で分布していた (第 10 図)。
			南東部の元根西方に黄緑色の変色水域が幅約 100m、
			1.5kmで分布していた(第10図)。
			北部の御蔵島港南西海岸に薄い黄緑色の変色水域が
			幅約 250m、長さ約 1.4km で分布していた(第 11 図)。
御書自	2010/1/20	海上伊史岸	徳利根周辺に薄い黄緑色の変色水域が幅約 100m、長さ
仰風局	2019/ 1/29	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	約 200m で分布していた (第 12 図)。
			障子根付近に薄い黄緑色の変色水域が約 100m 四方で
			分布していた(第 12 図)。
			北東部の小川尻の根北方に薄い黄緑緑色の変色水域
			が幅約 300m、長さ約 400m で分布していた(第 12 図)。
			東部のスバル岩周辺に薄い黄緑色の変色水域が幅約
			100m、長さ約 1.2km で分布していた。
		海上保安庁	元根北方の海岸沿いに薄い黄緑色の変色水域が幅約
御書自	2010/1/20		100m、長さ約 700m で分布していた。
仰風局	2019/ 1/30		徳利根付近に薄い黄緑色の変色水域が幅約100m、長さ
			約150m で分布していた。
	2019/2/1	第 三 管 区 海上保安本部	スバル岩周辺に黄緑色の変色水域が幅約150m、長さ約
御書自			1.5kmで分布していた(第13図)。
仰風局			徳利根付近に薄い緑色の変色水域が約 200m 四方で分
			布していた。
八丈島	2019/ 1 /29	海上保安庁	南部の小岩戸ヶ鼻北方に黄褐色の変色水域が幅約
			50m、長さ約 150m で、その更に北方に幅約 100m、長さ約
			450m で分布していた (第14図)。
青ヶ島	2019/ 1 /30	海上保安庁	東部の大千代港付近に青白色の変色水域が幅約 50m、
			長さ約 400m で分布していた (第 15 図)。
			南部の金太周辺に青白色の変色水域が3ヵ所に長さ約
			80m で分布していた(第16図)。
			南西部の三宝港に黄緑色の変色水域が約 100m 四方で
			分布していた。

場 所	年月日	調査機関等	活 動 状 況
			北西部西郷地区付近の海岸線に薄い黄緑色の変色水
			域が幅約 100m、長さ約 400m で分布していた(第 17 図)。
			北部の黒埼周辺に黄緑色の変色水域が幅約 60m、長さ
			約 300m で分布していた(第 17 図)。
			北東凸部付近に青白色の変色水域が幅約 50m、長さ約
			150m で分布していた。
阳神难	2018/12/24	第三管区	変色水域、気泡、浮遊物、低温部等の特異事象は認
ウゴ1〒1県	2010/12/24	海上保安本部	められなかった。
阳神难	2019/1/20	海上伊安吉	変色水域、気泡、浮遊物、低温部等の特異事象は認め
的作用的思	2019/ 1/29	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	られなかった。
阳地花	2010 / 1 /20	海口伊安市	変色水域、気泡、浮遊物、低温部等の特異事象は認め
印作中	2019/1/30	<b>海上保安厅</b>	られなかった。
阳神难	2010/2/7	第三管区	変色水域、気泡、浮遊物、低温部等の特異事象は認
印作中	2019/2/7	海上保安本部	められなかった。
ベヨネース	2019/1/20	)10/1/20 海上促生亡	亦名水城笠の特異東免たし
列岩	2013/ 1/23	一 本 本 女 八	及 E 小 域 寺 ジ 行 英 争 家 な し。
ベヨネース	0010/1/20	海上但中亡	本なませばなせません」
列岩	2019/1/30	海上保安厅	変色水域寺の特乗事家なし。
白根	2019/1/29	海上保安庁	変色水域等の特異事象なし。
須美寿島	2019/1/29	海上保安庁	変色水域等の特異事象なし。
			 南東部の
			方で分布していた (第18図).
伊豆島島	2019/1/30	海上保安庁	北部の船見塔に黄緑色の変色水域が約 100m 四方で分
			布していた(第19図)。
			硫黄山火口内に噴気等は認められなかった。
	2019/1/29	海上保安庁	変色水域等の特異事象なし。
	., _, _, _,		火砕丘中央火口の火口縁東から微小な白色噴気が放
	2018/12/24	第 三 管 区 海上保安本部	出されていた。
西之島			西岸-北岸-東岸にかけて青緑色の変色水域が幅約50
			~200mで分布しており、北東岸からは沖合へ長さ約
			600m 程度伸びていた。
			火砕丘周辺以外に高温域は存在しなかった(第 20
			図)。
			 北岸全域に褐色の変色水域が幅約 100m、長さ約
西之島	2019/ 1 /29	海上保安庁	1.7kmで、そこから漸移するように黄緑色の変色水域が
			最大幅約 300m で分布していた (第 21 図)。

場 所	年月日	調査機関等	活 動 状 況
			西岸に黄褐色の変色水域が幅約 100m、長さ約 1km で
			分布していた(第 21 図)。
			南岸に黄緑色の変色水域が幅約 200m、長さ約 800m で
			分布していた(第 21 図)。
			中央火砕丘の東火口縁及び内壁の一部から白色の噴
			気が放出されていた(第 22 図)。
			西之島の南約9.3kmにある西之島南海丘付近に変色
			水を認めず。
			北岸全域に褐色から黄緑色の変色水域が幅約 250~
			500m、長さ約2kmで分布していた。
			西岸に黄緑色の変色水域が幅約 300m、長さ約 400m で
まち自	2010/1/21	海口伊安宁	分布していた(第 23 図)。
四之局	2019/ 1/31	海上保安厅	中央火砕丘の東火口縁及び内壁の一部から微小の白
			色噴気が放出されていた。
			西之島の南約9.3kmにある西之島南海丘付近に変色
			水を認めず。
			西之島北西岸に黄緑色の変色水域が幅約100~200m、
まち自	2019/2/7	第 三 管 区 海上保安本部	長さ約 500m で分布していた(第 24 図)。
四之局			火砕丘中央火口の東火口縁及び内壁の一部から微小
			の白色噴気が放出されていた。
海形海山	2019/1/29	海上保安庁	変色水域等の特異事象なし。
海徳海山	2019/1/29	海上保安庁	変色水域等の特異事象なし。
噴火浅根	2019/1/29	海上保安庁	変色水域等の特異事象なし。
北磁苦阜	2019/ 1 /29	海上保安庁	東部の石野村北部に緑色の変色水域が幅約100m、長さ約
北航頁島			400m で分布していた(第25図)。
	2019/ 1 /29	海上保安庁	北西部の監獄岩と井戸ヶ浜の間に黄緑色から黄褐色
			の変色水域が幅約1km、長さ約2kmで分布していた(第
			26 図)。
			西部の釜岩南方から南西部の飛石鼻北小島の海岸沿
			いに黄緑色から黄褐色の変色水域が幅約100mで、飛石
硫黄島			鼻北小島北方付近では幅約 300m で分布していた(第 27
			図)。
			南部の飛石鼻から二ツ根の海岸沿いに緑色の変色水
			域が幅約100mで分布していた(第27図)。
			二ツ根から北部の北ノ鼻の間の硫黄島東岸全域に黄
			褐色から褐色の変色水域が幅約 200m~1km で分布して
			いた(第 28 図)。
			北東部の離岩から北ノ鼻の間の海岸沿い3ヶ所で白

場 所	年月日	調査機関等	活動状況
			色噴気が放出されていた(第 29 図)。
			阿蘇台陥没孔から白色噴気が放出されていた。
			自衛隊から報告のあった南東部の翁浜の陸地の隆起
			部分は、海面下に没しており白波が立つ浅瀬となって
			いた(第 30 図)。
北福徳堆	2019/1/29	海上保安庁	変色水域等の特異事象なし。
与往风入旧	易 2019/1/29	海上保安庁	薄い緑色の変色水域が直径約 500m~1km で分布してい
11111111111111111111111111111111111111			た(第 31 図)。
南硫黄島	2019/ 1/29	海上保安庁	全周にわたり薄い黄緑色から黄褐色の変色水域が幅約
			100~200m で分布していた (第 32 図)。
南日吉海山	2019/1/29	海上保安庁	変色水域等の特異事象なし。
日光海山	2019/1/29	海上保安庁	変色水域等の特異事象なし。

### 南西諸島方面

場 所	年 月 日	調査機関等	活動状況
			硫黄島港内全域に茶褐色の変色水域が分布していた
			(第 32 図)。
			磯松埼東部に茶褐色の変色水域が幅約 200m、長さ約
			400m で分布していた(第33図)。
*****			稲村岳南東に茶褐色の変色水域が幅約 100m、長さ約
			300m で分布していた(第33図)。
	9019/19/19	第十管区	東温泉に黄緑色の変色水域が幅約 50m、長さ約 100m
<b>隡</b> 摩 航 庚 局	2018/12/18	海上保安本部	で分布していた(第 33 図)。
			天狗鼻東部に黄緑色の変色水域が幅約 100m、長さ約
			400m で分布していた(第33図)。
			平家城跡東部に白色の変色水域が幅約 100m、長さ約
			300m で分布していた(第33図)。
			硫黄岳北東に黄緑色の変色水域が幅約 50m で岸沿い
			に分布していた(第34図)。
口永良部島	2018/12/18		口永良部島漁港全域及びその南西約300mに黄緑色の
		第十管区	変色水域が分布していた(第35図)。
		海上保安本部	古岳南東にごく薄い青緑色の変色水域が幅約 150m、
			長さ約 400m で分布していた(第 36 図)。



#### 第1図 海域火山位置図

Fig.1. Location map of submarine volcanoes and volcanic islands.



第2図 伊豆熱川 変色水域 2019年1月30日 12:12撮影 Fig.2. Discolored water of Izu-atagawa area, Izu-Tobu Volcanoes.



第3図 河津 変色水域 2019年1月30日 12:14撮影 Fig.3. Discolored water of Kawazu area, Izu-Tobu Volcanoes.



第4図 伊豆大島 砂の浜の変色水域 2019年1月30日 12:26撮影 Fig.4. Discolored water on the southeast coast of

Izu-Oshima.



第6図 新島 南部の変色水域2019年1月30日 12:50撮影

Fig.6. Discolored water on the south coast of Niijima.



第5図 新島 羽伏浦港の変色水域 2019年1月30日 12:46撮影 Fig.5. Discolored water Habushiura Ko, Niijima northeast.



第7図 新島 新島港の変色水域 2019年1月30日 12:51撮影 Fig.7. Discolored water in Niijima Ko, Niijima west.



第8図 神津島 多幸湾の変色水域 2019年1月30日 13:09撮影

Fig.8. Discolored water on the southeast coast of Kozushima.



第9図 三宅島 三池浜の変色水域 2019年1月30日 13:24撮影

Fig.9. Discolored water on the east coast of Miyakejima.



第10図 御蔵島 西部・南部の変色水域 2019年1月29日 11:56撮影

Fig.10. Discolored water on the south coast and west coast of Mikurajima.



第12図 御蔵島 北部の変色水域 2019年1月29日 11:54撮影 Fig.12. Discolored water on the north coast of Mikurajima.



第11図 御蔵島 御蔵島港付近の変色水域 2019年1月29日 11:51撮影 Fig.11. Discolored water on the northwest coast of

Mikurajima.



第13図 御蔵島 スバル岩の変色水域 2019年2月1日 12:56撮影 Fig.13. Discolored water on the east coast of Mikurajima.



第 14 図 八丈島 小岩戸ヶ鼻の変色水域 2019 年 1 月 29 日 12:10 撮影

Fig.14. Discolored water on the south coast of Hachijojima.



第15図 青ヶ島 大千代港の変色水域 2019年1月30日 14:12撮影

Fig.15. Discolored water on the east coast of Aogashima.



第16図 青ヶ島 金太周辺の変色水域 2019年1月30日 14:14撮影

Fig.16. Discolored water on the south coast of Aogashima.



第18図 伊豆鳥島 燕埼西方の変色水域 2019年1月30日 15:03撮影 Fig.18. Discolored water on the south coast of Izu-Torishima.



第 20 図 西之島 熱画像 2018 年 12 月 24 日 14:17 撮影 Fig.20. Infrared image of Nishinoshima.



第17図 青ヶ島 北部の変色水域 2019年1月30日 14:14撮影 Fig.17. Discolored water on the north coast of Aogashima.



第19図 伊豆鳥島 船見埼の変色水域 2019年1月30日 15:05撮影 Fig.19. Discolored water on the north coast of Izu-Torishima.



第 21 図 西之島 変色水域 2019 年 1 月 29 日 13:43 撮影 Fig.21. Discolored water around Nishinoshima.



第 22 図 西之島 白色噴気 2019 年 1 月 29 日 13:42 撮影

Fig.22. Fumarolic gas discharged from the crater rim of cinder cone, Nishinoshima.



第 24 図 西之島 北西部 変色水域 2019 年 2 月 7 日 14:33 撮影 Fig.24. Discolored water on the northwest coast of Nishinoshima.



第 26 図 硫黄島 監獄岩付近の変色水域 2019 年 1 月 29 日 14:28 撮影

Fig.26. Discolored water on the northwest coast of Ioto.



第 23 図 西之島 西部 変色水域 2019 年 1 月 31 日 14:56 撮影 Fig.23. Discolored water on the west coast of Nishinoshima.



第 25 図 北硫黄島 石野村付近変色水域 2019 年 1 月 29 日 14:18 撮影 Fig.25. Discolored water on the east coast of Kita-Ioto.



第 27 図 硫黄島 南西部の変色水域 2019 年 1 月 29 日 14:33 撮影

Fig.27. Discolored water on the southwest coast of Ioto.



第 28 図 硫黄島 東部の変色水域 2019 年 1 月 29 日 14:30 撮影 Fig.28. Discolored water on the east coast of Ioto.



第 30 図 硫黄島 翁浜沖の浅瀬 2019 年 1 月 29 日 14:28 撮影 Fig.30. Shallows at the southeast coast of Ioto.



第 29 図 硫黄島 離岩から北ノ鼻の白色噴気 2019 年 1 月 29 日 14:34 撮影 Fig.29. Fumarolic area on the north coast of Ioto.



第 31 図 福徳岡ノ場 変色水域 2019 年 1 月 29 日 14:47 撮影 Fig.31. Discolored water around Fukutoku-Oka-no-Ba.



第 32 図 南硫黄島 変色水域 2019 年 1 月 29 日 14:50 撮影 Fig.32. Discolored water around Minami-Ioto.



第 33 図 薩摩硫黄島 硫黄島港~硫黄岳南の変色水域 2018 年 12 月 18 日 11:56 撮影

Fig.33. Discolored water on the south coast of Satsuma-Iojima.



第 34 図 薩摩硫黄島 平家城跡付近の変色水域 2018 年 12 月 18 日 11:58 撮影

Fig.34. Discolored water on the northeast coast of Satsuma-Iojima.



第36図 口永良部島 古岳南東の変色水域 2018年12月18日 11:41撮影 Fig.36. Discolored water on the southeast coast of Kuchinoerabujima.



第35図 口永良部島 口永良部漁港の変色水域 2018年12月18日 11:45撮影 Fig.35. Discolored water in Kuchinoerabu-gyoko, Kuchinoerabujima west.